



インド：政策金利の5.25%据え置きを決定

2026年8月6日

HSBCアセットマネジメント株式会社

ポイント

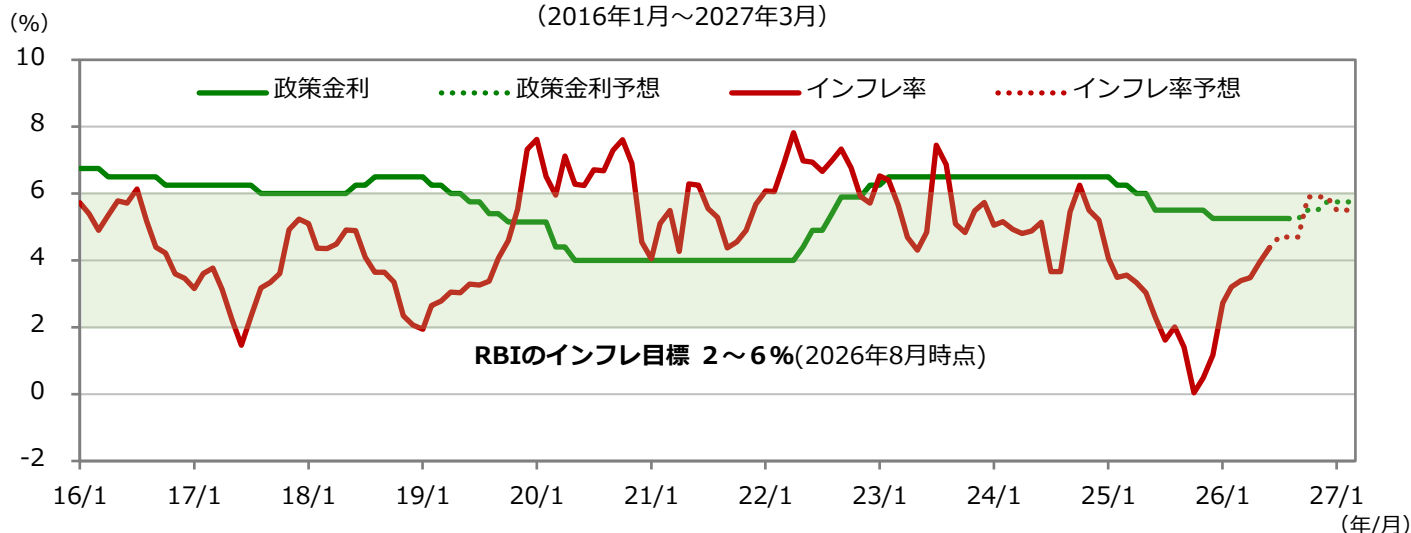
- ✓ インド準備銀行（RBI）は政策金利の据え置きを決定
- ✓ 26年度のインフレ率予想を5.0%に下方修正した一方、成長率予想を6.7%に上方修正
- ✓ 今後、利上げが2回にわたり実施され、26年末の政策金利は5.75%になると当社は予想

政策金利の調整にはインフレ圧力の鮮明化が必要として、今回はハト派（景気重視）姿勢を示す

- ◆ RBIは8月5日の金融政策決定会合において政策金利を5.25%で据え置きました。また、26年度4-6月期のインフレ率がRBIの予想を下回ったこともあり、同年度のインフレ率予想を5.0%（従来は5.1%）と下方修正した一方、物品・サービス税（GST）の合理化効果、インフラ投資の推進、堅調な輸出見通しなどを反映し、成長率を6.7%（従来は6.6%）と上方修正しました。
- ◆ RBIは会合後の声明文にて、最近のインフレ率の上昇は燃料・食料品の値上がりによるもので、現時点では物価上昇が広範に波及している兆候は限定的であるとの認識を示しました。半面、26年度の成長率は25年度（7.7%）から減速する見通しであることを勘案し、政策金利の調整にはインフレ圧力の鮮明化が必要と判断して、今回は据え置いたと述べました。なお、RBIは状況に応じて機動的に対応できる柔軟性を確保するため、金融政策のスタンスを中立に維持しました。

政策金利とインフレ率の推移

（2016年1月～2027年3月）



※ 政策金利は2026年8月まで、インフレ率は2026年6月まで実績。インフレ率は消費者物価指数（前年同月比）。2026年9月以降の政策金利はHSBC Global Investment Research、2026年7月以降のインフレ率はRBI（いずれも2026年8月5日時点）の予想。ただし、政策金利ならびにインフレ率の予想は四半期ベース。

出所：LSEG、HSBC Global Investment Research、RBIのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

10月および12月に各々0.25%の利上げが行われ、26年末の政策金利は5.75%になると当社は予想

- ◆ RBIは、今回の会合ではハト派姿勢を見せたものの、今後において地政学的リスクや、天候不順、堅調な内需などを背景とした広範な物価上昇を見込んでいます。こうした環境の下で、RBIはタカ派（物価重視）姿勢を強め、10月および12月において各々0.25%の利上げを実施し、26年末の政策金利は5.75%になると当社は予想しています。
- ◆ その後は、RBIはインフレ動向と成長の行方に注視しながらも、当面、政策金利は5.75%で据え置かれると当社は考えます。

留意点

【当資料に関する留意点】

- ◆ 当資料は、H S B Cアセットマネジメント株式会社（以下、当社）が投資者の皆さまへの情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品の売買、金融商品取引契約の締結に係わる推奨・勧誘を目的とするものではありません。
- ◆ 当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成していますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- ◆ 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。
- ◆ 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務を一切負いません。

<個人投資家の皆さま>

投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としており、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し損失が生じる可能性があります。従いまして、投資元本が保証されているものではありません。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書（交付目論見書）」および「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認いただきご自身でご判断ください。

投資信託に係わる費用について

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.85%（税込）
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保額 上限0.5%
投資信託の保有期間中に間接的に ご負担いただく費用	運用管理費用（信託報酬） 上限年2.20%（税込）
その他費用	上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。「投資信託説明書（交付目論見書）」、「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」等でご確認ください。

- ◆ 上記に記載のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。
- ◆ 費用の料率につきましては、H S B Cアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。
- ◆ 投資信託に係るリスクや費用はそれぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、かならず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

H S B Cアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第308号
加入協会 一般社団法人資産運用業協会/日本証券業協会



ホームページ

www.assetmanagement.hsbc.co.jp



電話番号 03-3548-5690

（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）